

薬科学総合実習・演習Ⅱ

Integrated Practice in Pharmaceutical Science Ⅱ

生命：L1-05322MS

基礎科目 3年／後期 5単位 必修科目

科目責任者 齋藤 望(薬品製造化学研究室)

■ 教育目的

前期の「薬科学総合実習・演習Ⅰ」を踏まえ選択した一つの研究室において最先端の研究に従事し、知識と技能を習得することにより、4年次の卒業研究に向け自身の専門研究領域を定める。

【卒業認定・学位授与の方針：SD-④、⑤】

■ 学習到達目標

最先端の研究に従事することにより、「研究」とは何か、どのように進めるべきか、を体系的に学び、自分自身の専門領域を定める。(知識、技能、態度)

■ 準備学習（予習・復習）

予習：1、2年次で行った実習のテキスト等を読み、基本操作を良く理解しておく(40分以上)。

復習：実習を行う研究室での実験操作等を良く理解しておく(40分以上)。

■ 授業形態

実習・フィールドワーク

■ 授業内容

<生命科学系>

英語論文の輪読、幹細胞の分化と脳神経標識、病原微生物の取扱、分子生物学の基本的実験法、分析化学の基礎と臨床への応用、天然物の単離と構造決定、化学構造に基づく薬物代謝の解析

<創薬化学系>

英語論文の輪読、化学実験の基本操作(反応、分離、精製、構造決定等)

計算化学による安定配座解析等

(実習、ディスカッション、プレゼンテーション)

■ 授業分担者

<生命科学系>

菱沼 滋、杉田 隆、長浜 正巳、花田 和彦、小林 カオル、榊山 暁史、植沢 芳広、小笠原 裕樹、兎川 忠靖、赤沢 学、紺谷 圏二、森田 雄二、深水 啓朗、矢久保 修嗣、野口 保、東 恭一郎、佐藤 光利、前田 英紀、紀 嘉浩、松本 靖彦、鈴木 俊宏、片山 昌勅、酒井 良子、馬場 正樹、杉原 稔、日堂 修、道永 昌太郎、宮嶋 篤志、小池 伸、月村 考宏、小川 泰弘、佐々木 寛朗、井上 元基、倉門 早苗、高橋 雅弘、朝田 瑞穂、荒木 信、渡辺 史也

<創薬化学系>

齋藤 望、高取 和彦、高波 利克、高取 薫、杉山 重夫、山中 正道、野地 匡裕、樋口 和宏、横屋 正志、林 賢、佐々木 寛郎、岸田 敦、田湯 正法、松永 和磨、大類 彩、伊藤 元気、木村 真也

■ 課題（レポート、試験等）のフィードバック及び成績評価方法

各研究室毎に個別の課題またはレポートを提出

授業の出席と提出物により成績を評価

■ 教科書

各実習での配布プリント等

■ 参考書

生命科学系：各教科で使用した教科書

創薬化学系：各教科で使用した教科書

『有機化学実験の手引き 1 - 3』 後藤 俊夫 他 (化学同人)